



村のうづき

みなさんありがとうございました

みなさんこんにちは。

さて、楽しかった2年間が過ぎ、ニュージーランドに帰るときがきました。梅雨はわたしの一番好きな季節、この時期に帰るのは余計に悲しいです。飯館村の「霧、山、田んぼ、森」の組み合わせはとてもきれいです。

飯館村に住んでいる時はとても楽しかったです。そして私には恩がある人がたくさんいます。まず教育委員会のみなさんです。2年間、教育委員会では大変お世話になりました。特に西尾美穂さんと高橋由文さん、2人は私のよき指導者でした。

次に飯館中学校の先生たちです。彼らはいつもわたしに親切で、かわいがっていただきました。そしてなにより飯館村の子供たちのおかげで、私の仕事はとても楽しかったです。ですから、子供たちにどうもありがとうを言いたいです。

最後に飯館村のみなさんどうもありがとうございました。多分、外国人と接するのが難しいと感じることが時々あると思います。現に私は日本語を話すことが上手ではありませんし、皆さんの考えがわからないときもありました。ですが、飯館村の皆さんはいつも親切でした。そのことにとても感謝しています。

飯館を離れることはとても寂しいです。でもたくさんの楽しい思い出を持って帰ります。将来ぜひ皆さんともう1度会いたいです。皆さんもぜひ、ニュージーランドに遊びに来てください。

さようなら。そしてありがとうございました。

マイケル・ハーブロー



マイク先生お元気で

A L Tマイケルさんが帰国

平成12年7月から英語指導助手として来村していたマイケル・ハーブローさんが、この度2年の任期を終えニュージーランドへ帰国することになりました。

マイケルさんは平成12年7月から飯館中学校に勤務し、A L T（英語指導助手）として英語の授業を教えていました。マイクさんの話す英語は生徒たちの良いお手本となり、生徒たちからは「マイク先生」と親しみを込めて呼ばれていました。

マイケルさんは、7月24日に離村する予定となっています。

若妻の翼パートII

派遣団員内定

第1回自主研修会開催

6月25日、公民館で若妻の翼パートII第1回自主研修会が行われ、旅行行程や研修先での留意事項について研修を行いました。

若妻の翼事業は平成元年から平成5年まで、5回にわたり「農家のお嫁さん」をヨーロッパに派遣。当時としては画期的なこの研修は、全国的にも注目を集めました。若妻の翼パートII事業はその第2弾となるものです。

団員同士2回目の顔合わせとなったこの日は、班の編成や、派遣中の留意事項などの講話が行われ、団員らは真剣に耳を傾けていました。

団員らは今後2回の研修を受け9月にヨーロッパへ向け出発します。



■内定者(順不同)

団長▽市澤美由紀(深谷)
副団長▽藤井美奈子(上飯樋)

団員▽川村香織(草野)・
樫沢浩子(草野)・木幡佳代(草野)・山田啓恵(伊丹沢)・草野悠紀(関沢)・
齊藤純子(飯樋町)・菅野さよ子(飯樋町)・菅野雅子(前田・八和木)・高橋栄子(上飯樋)・細川清美(上飯樋)・花井久美子(白石)・藍原幸子(白石)

ちよつと

寄り道



6月13日から15日の期間、Aコープ飯館店駐車場で村さつき愛好会が「さつき展」を開催しました。展示された39点の色とりどりのさつきは買物に訪れた人々の目を楽しませていました。



誕生おめでとう

赤ちゃんのなまえ 親の氏名 行政区
 研 太(けんた) 荒 淳 飯 樋 町
 栄 美(えみ) 高橋 栄二 上 飯 樋
 陸 (りく) 香野 浩明 伊 丹 沢
 すくすくと元気に育ってね

結婚おめでとう

氏 名 行政区
 市 澤 孝 弘 前 田
 田 代 英 子 郡 山 市
 本 多 敏 活 二枚橋・須萱
 佐 藤 満智子 伊達郡川俣町
 高 橋 一 臣 長 泥
 西 尾 美 穂 二枚橋・須萱
 末永くお幸せに

おくやみ

氏 名 年齢 行政区
 浦 住 正 89 前 田
 山 田 七兵衛 87 伊 丹 沢
 菅 野 好 昭 63 前田・八和木
 松 林 トクイ 88 伊 丹 沢
 細 川 市之助 69 上 飯 樋
 中 村 ナヲ 90 伊 丹 沢
 ご冥福をお祈り申し上げます

(平成14年5月21日から平成14年6月20日までに届出のあったものを掲載)



PTA連絡協議会が教育懇談会

子供たちの将来話し合う

6月16日、公民館において村PTA連絡協議会主催による表彰式並びに教育懇談会が行われ、幼稚園・小・中・高校の親たちが教育について意見の交換を行いました。表彰式ではPTAの役員を務

めた方12人に川村勝彦村PTA連絡協議会会長からそれぞれ感謝状が贈られました。その後行われた分科会では、子供の将来やしつけ、家庭学習に休みの過ごし方など4つのテーマで親たちが意見の交換を行いました。今回の分科会は同会でも初めての試みでしたが、親たちは子供たちの将来について話し合いができた貴重な時間とあって、熱心に意見や質問を出し合っていました。

消防飯館分署に放送設備一式配備

ふるさと消防団活性化助成事業

この度、相馬広域消防飯館分署に移動用のスピーカーやマイクなどの放送設備一式が配備されました。

これは、平成13年度の宝くじ助成事業の中の「ふるさと消防団活性化助成事業」助成を受け整備したもので、この放送設備は、今後検閲等の消防団の各種事業に使われます。



と消防団活性化助成事業」助成を受け整備したもので、この放送設備は、今後検閲等の消防団の各種事業に使われます。